

三菱原子燃料 東海工場 技術センター棟社員食堂における コンセントプラグの焦げ跡の発見に係る立入調査結果について

令和5年4月12日
防災・危機管理部原子力安全対策課

令和5年4月12日に三菱原子燃料東海工場技術センター棟社員食堂においてコンセントプラグで焦げ跡を発見したことについて、県は、同日、東海村及び那珂市とともに、下記のとおり立入調査を実施しました。

1 実施日時

令和5年4月12日（水） 16時30分～17時15分

2 実施者

県、東海村、那珂市

3 立入調査結果

本件について、現場確認及び聞き取り調査、関係書類の確認を行った結果は以下のとおり。

○ 環境影響

- ・ 火災発生前後におけるモニタリングポスト等の値に異常がなく、周辺環境への影響は認められない。

○ 施設等への影響

- ・ 焦げ跡を発見したコンセントプラグは、管理区域外の社員食堂に設置されたものであり、原子力施設への影響はない。
- ・ 本事象はコンセントプラグにおける焦げ跡の発見のみであり、周囲の設備、建屋への影響は確認されていない。

○ 現在の措置状況

- ・ 焦げ跡が発見されたコンセントプラグが接続されていたコンセントの電源系統の上流側において、通電を遮断する措置が取られている。

4 要請事項

立入調査後、以下のとおり要請を行った。

- ・ 原因究明を速やかに実施し、再発防止対策を検討するとともに、対応状況については適宜報告すること。

5 今後の予定

原因調査や再発防止対策について事業者から引き続き報告を受け、必要に応じて立入調査等に対応状況を確認していく。